



2023年9月29日

各位

会社名 ENECHANGE 株式会社
代表者名 代表取締役 CEO 城口 洋平
(コード番号：4169 東証グロース)
問合せ先 執行役員 CFO 杉本 拓也
(TEL 03-6635-1021)

よくある質問と回答 (2023年9月)

日頃より、当社へのご関心をいただきありがとうございます。今月投資家様より頂戴した主なご質問とその回答について、下記の通り開示致します。

なお、本開示は投資家様への情報発信の強化とフェアディスクロージャーを目的に、毎月月末を目途に開示するものです。回答内容については、時点のずれによって多少の齟齬が生じる可能性があります。直近の回答内容を最新の当社方針として回答を記載しております。

Q1. 経済産業省が2023年8月28日、第6回充電インフラ整備推進に関する検討会を開催し、「充電インフラ整備推進に向けた指針(案)」を公表した。いままで2030年までに15万基(急速3万基、普通12万基)としていた設置目標に対して、複数口の充電器が存在することを考慮し定義を変更しつつ、設置数としては倍増となる30万口(急速3万口、普通27万口)に引き上げられたが、この影響はどう見るか。定義が変わったことにより、補助金総額は変わらず、結果として申請あたりの補助金額が減少することもあり得るように思われるが、どうお考えか。

定義の変更については、特に急速充電においては、効率的な充電器の設置の観点から、複数口に対応した機器の設置が求められており、この考え方に合わせて単位のカウンターの仕方が変更されたものと考えております。そのうえで、目標の引き上げにおいて、複数口の存在を念頭に置いた急速充電での目標数は変わらず普通充電の目標数が増えていることから、普通充電における補助金総額は増加していく傾向にあると考えております。

また、本年度の補助金予備費の配分決定とともになされた補助金申請の要件変更は、来年度以降も継続される可能性が高いものとみており、今後の1申請当たりの補助金額は適正化されると考えております。当社といたしましては、単に設置を急ぐのではなく、高稼働率が見込める場所に、適切に補助金が使われるべきだと、ルールの厳格化について以前より提言しており、今回の予備分の要件変更は歓迎しています。

Q2. EV充電エネチェンジについて、決算説明会では、7月以降にEV充電器の設置が加速するとの説明だったが、設置状況は。「ゼロプラン」利用と、有償での導入の受注比率は。

設置状況に関しましては、今年4月より補助金の申請を行い、約3か月程度の審査ののち、交付決定をもって設置工事を進めております。そのため7月以降順次工事を進めており、徐々に台数は増えてまいります。

また、今年度の補助金には限りがありますので、当社としても可能な限り申請を行っておりますが、8月に配分が決定された予備分の予算については9月に申請を行い、10月上旬に交付決定がなされる見込みです。そのため、設置台数はQ4に偏重する見通しです。

ご利用プランの比率については、営業上の秘密情報に該当するため詳細は非開示としております。

Q3. 9月4日付のプレスリリース「[ENECHANGE、ENEOSのEV充電サービス ENEOS Charge Plus EV充電アプリを開発](#)」について、アプリサービスの提供による収益は、フロー型収益か。運用・保守サービスも提供しストック型収益も得るのか。

開発の受託によるフロー収益及び、運用・保守サービスも引き続き提供いたしますのでストック型の収益も計上予定です。

この度の受注は、エネチェンジが提供する「エネチェンジクラウドEV」のソリューションを活用して開発されました。開発したENEOS Charge Plus EV充電アプリは、「ENEOS Charge Plus」を利用されるユーザー向けアプリとして、充電器検索、充電操作や認証・決済機能をワンストップで提供します。当社は、本サービスを通じて、アプリユーザーの充電体験や利便性向上に貢献します。

Q4. 8月30日に「[ENECHANGE、商工中金よりESG推進のデット・プログラム設定](#)」とのプレスリリースがあったが、今後もEV充電事業拡大等に向けて資金調達をする考えはあるか。

資金調達の検討状況に関しましては、フェアディスクロージャーの観点から、具体的な回答は差し控えていただきます。しかしながら、常に適切な調達手段等を検討しております。

EV充電事業は成長フェーズではあり、先行投資に伴って現預金は減少していますが、下半期に見込まれるEV充電事業の売上計上に伴って資金回収が行われる見込みです。一方で、今後の事業拡大に必要な資金については、前述のとおり、適切な手段や機会を検討していく予定です。

以 上